



■ 副会長挨拶 平林辰夫君

本日は田中会長所要により不在のため、代わって挨拶をさせていただきます。田中会長大蔵幹事におかれましては、この難しい状況において的確な判断をして頂き感謝をしているところであります。新型コロナウイルスも、このところ落ち着きを見せているものの南アフリカにおいて感染力の強い変異株の報告がありました。WHO はこれを「オミクロン株」と名付けました。「オミクロン株」は感染力が高まったり、ワクチン効果を弱めたりする可能性が指摘されています。その特徴を「主要な変異株の悪いところを総取りした」と表現する専門家もいますが、全体像は見えておらず解析が急がれているところです。現時点で分かっているところでは、ヒトの細胞への感染の足掛かりとなる突起状の「スパイクタンパク質」に約 30 力所の変異を持ち、これまで検出さ

れた変異株の中で最も多様な変異があるということです。世界中で広まったデルタ株やアルファ株などの特徴である「K417N」「T478K」「N501Y」などの変異がり、東京農工大の水谷哲也教授(ウイルス学)は「これまでの主要な変異株の悪いところを総取りしたような変異株だ」と指摘しています。水際対策については、評価の分かれるところですが、いずれ、国内で流行するのも、時間の問題ではないでしょうか。軽い症状で推移することを期待するばかりです。さて、先日「令和4年諏訪大社御柱大祭に関するガイドライン」が発表されました。ご存じの方もいらっしゃるかと思いますが、一部抜粋いたします<諏訪圏域以外から来訪されるお客様>諏訪圏域以外から来訪されるお客様については、コロナ禍における特殊な状況において、新型コロナウイルス感染症による感染予防対策の徹底が困難であるとともに、地域の氏子が古来より続く伝統と歴史を持つ祭事を守り、継承できるようにするため、今回の諏訪大社御柱祭のすべての祭事に関して立ち入り及び観覧をご遠慮いただくよう広く世間に要請する。なお、観覧席の観覧客については運営する御柱祭実行委員会及び観光協会などが別に定めるガイドラインに準ずるものとする。新型コロナウイルスの感染状況によっては、役員や一部の氏子らによる運搬も想定されています。焼津南 RC との交流も見直しが迫られる状況となりました。3 回目のワクチン接種が、12 月から始まります。その効果に期待をしつつロータリー活動が少しでも前に進めることを祈念します。

■ 理事会報告・幹事報告 大蔵貴順君

- 本日の例会は会員卓話塚田良夫君の卓話です。
- 11月23日諏訪大社新嘗祭に田中会長が出席されました。
- 11月28日開催の職業奉仕ゼミナーへ出席された方はお疲れ様でした。
- 12月例会プログラム・行事予定(クラブ管理運営委員会)

12月07日(火) 通常例会 卓話 諏訪大社大総代

小松秀敏様 第9回理事役員会

12月14日(火) 通常例会 年次総会

会員卓話 飯田昭雄君

12月21日(火) 家族に感謝例会 クリスマス例会・忘年会
スパダ

12月28日(火) 指定休日

■ 出席報告・ニコニコBOX 出席 26 名(出席率 78.8%) ニコニコ BOX15 名より 24,000 円

小松郁俊君「久しぶりに出席出来ました」

■ 例会プログラム 会員卓話 塚田良夫君

国際奉仕委員会としては、ポリオ絶滅よりはコロナ絶滅を願っています。10月24日に世界ポリオデーというのが行われました。2780地区が代表としてインドとオンラインでポリオの現状を中継しました。インドではポリオはもう出ていません。アフリカ大陸で去年 WHO が絶滅宣言をしました。今残っているのが、アフガニスタン、パキスタン、です。アフガニスタンはタリバンが政権交代したので、心配されていましたがタリバンが OK したらしく、ワクチン接種が決まっているようです。今後数年のうちにポリオがなくなるかもしれません。ポリオはポリオプラスということで麻疹、ジフテリア、結核、百日咳、破傷風、これがプラスされています。今後はポリオプラスを中心に活動が行われるのかと思います。